

**祝成人
記念品贈呈**

おめでとうございます。
黒石団地にお住まいの方19名の
新成人の皆さまへ、お祝いの
記念品をお届けしました。



カーブミラーが改善されました



西2-1班アパート前のT字交差点

東小・南中学校方面からT字交差点(西組)となるバス路線は、平日朝夕に渋滞が発生して、クルマの影になる踏切側(左方向)からの交通状況が見えづらいうことがありました。防パト隊の要望を受けて市に申請し、従来の右方向だけだった単面鏡を両面鏡に変えてもらい、サンキュー事故の予防や見守り活動に効果を上げています。

第59号

ふれあい

自治会組織改編Ⅱの進捗状況

発行責任者
黒石団地区自治会
区長 阪口隆利
編集者
河添洋子

平成28年度からスタートした自治会の組織の見直し(改編)は、役員会の体制作りを一段階とし、副区長の三人体制、広報委員長・公民館主事を役員に追加、また、事務所を区長自宅から公民館に移して課題解決の基盤を整えました。

今年度、二段階として、将来を展望し、働き方改革や男女共同参画などの変化に対応すると共に、長寿社会において一人暮らし増も当然の行きつく先であり、それらを前提とした持続可能な組一班のあり方を検討してきました。

役員や班の役職等の選出が難しくなってきた現在の現状の一つの解決策として、現在の組一班の世帯数のバラツキの均等化を提案しており、12月9日の合同班長会議において概要の説明を行いました。今後、各班内会議で皆さんの意見を集約して来年度へ継続し、会員の納得の上で進めていきます。

その過程を通して、世帯の少ない班・世帯の多い班・若い班・年配の多い班など、その特徴が活かされ、互いに補完し合う関係が構築できるところを期待しています。

ゴミステーションの防鳥獣柵(網)を拡大【群窪第8児童公園前】

昨年8月に、鳥、猫等の食い漁り予防のために露出状態であったゴミ置き場の右半分に網を設置しました。今年度、ゴミステーションの将来対策として全面に網を設置することの提案があり、前年度に続いて北一組辻さんの綿密な設計と11月に4日かけた施行により完成しました。組を越えて、改良に尽力いただき感謝申し上げます。



改良作業中の辻さんと中組組長

お知らせ

- 3月3日(日) 「総合防災訓練」
- 4月14日(日) 「通常総会」
- ★消防団員募集

私たちの町を守るために若い力が必要です。お問い合わせは、消防団第12分団黒石団地班長 飯塚義博(西組7班)、または、班長経由組長まで

秋の企画展【黒石団地もりあげ隊】

11月17日(土)



B級グルメの焼きそば、おでん、焼き芋、ぜんざい、カレー、綿菓子、フリースペースでは、無料ドリンクコーナーも準備されました。ご家族連れやご近所同士で訪れた方々は、和気あいあいで秋のひと時を過ごされました。陶芸教室では講師の手ほどきを受けながら、お茶碗やコーヒーカップなどができていました。また、フリーマーケットでは手芸やバザー品などが出展され、紙芝居も子ども達で賑わいました。



どんどや開催【どんどや保存会】

1月14日(祝) 火入れ式 10時30分

無病息災、五穀豊穡を祈るこのどんどやは、今年で、約40年を迎えるという竹本保存会会長の話。

前日は、多くの有志が集まり孟宗竹を切り出し、生竹十数本、枯れた竹トラック2台分、多量の木の枝を黒石グラウンドに集めました。当日は、8時からひまわり倶楽部・行事部員・どんどや保存会・有志など総勢40名ほどで、芯になる土台を組み、例年より低くした約10mの孟宗竹を4本、頑丈に縄で縛り、号令のもと一斉に立ち上げました。周りに竹の束を井桁に組み、木の枝や生竹、持ち寄ったしめ縄などを積み上げて完成しました。10時30分、5人の着火役“年男・年女”が、火入れ式の瞬間を待ちました。着火するや勢いよく燃え盛り、火柱が清々しい青空に舞い



上がり、竹はいつまでも真っ直ぐ燃え続け、倒れませんでした。今年は、東西南北すべての方位に幸せがやってくる事を皆さんと共に願いましょう。婦人部協力のぜんざい会には子育て世代、悠々世代の方々の長い列ができ、盛会でした。



くぬぎサロン 活動紹介

75歳から入会でき、民生委員とボランティアで運営しています。定例会、ネットワーク活動、研修会、異世代との茶話会交流、地域サロン活動など楽しい語らいの場があります。皆さまの入会をお待ちしております。



ふれあいの集い

【黒石コミュニティ地域福祉連絡協議会】

12月17日(月)10時～13時



この会は、「住民が自主的に福祉について学び合い、住み慣れた地域で安心して暮らしていこう」という目的で活動しています。この日、黒石団地区のシングルシルバーの皆さんをお招きし、認知症の啓蒙周知を行っている合志市社会福祉協議会職員の肥後わか劇団「はってん組」による歌と寸劇を交えた講話を行いました。面白おかしい展開に会場から笑いと納得の表情がありました。その後、お弁当とスタッフ手作りの温かい味噌汁の食事会を楽しみました。

年の瀬餅つき大会開催

12月23日(日) 8時～11時

婦人部は、前日から30kgのもち米を水に浸して仕込み、当日は早朝より有志を含めて関係者が会場を作りました。



最初は、9時に蒸し上がり、昔ながらの臼と杵によって公民館に飾る鏡餅を作り、その後およそ8分間隔で14回に分けて、威勢の良い大人に交じり、子どもも加勢して、おいしいお餅が出来上がりました。



海苔に巻いたり、醤油に付けたり、ぜんざいにして食べて、お招きした方々と世代を超えた和やかな交流になりました。



防護委員(班長)・防パト隊員・有志による夜警隊(徒歩巡回班)は、3コースに分かれ、分隊長(組長)が先導して、寒波の夜間を「火の用心!」の大きな掛け声をあげ、拍子木を鳴らし、隊列を組んで呼びかけながら歩きました。また、防犯パト隊の青パト3台が、団地内の遠方を巡回しました。

公民館では、婦人部員が、ホットドリンクとスナック菓子等でねぎらいました。参加した子ども21名に感謝状を贈りました。また、防火ビデオの上映、公設消防団や防パト隊長、自主防災組織本部長(区長)のひと口消防防犯ポイントの話がありました。(参加者総数 一二八名)

年末防火防犯パトロール実施

12月28日(金)・29日(土) 19時30分～21時